

創立昭和28年1月8日



TANABE ROTARY



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2011-12年度
国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」
-Reach within to Embrace
Humanity-
カルヤン・パネルジー
RI会長
大澤徳平ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
(1) 真実かどうか
(2) みんなに公平か
(3) 好意と友情を深めるか
(4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 紀伊田辺シティプラザホテル
会長 伊賀久記
幹事 福本雅彦
会報委員長 柏木 壽夫
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊1073-63
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「田辺RC母親文庫寄贈-5月17日-」

●司会者
伊賀久記会長

●ソング
我等の生業

●ゲスト
社会保険紀南病院
臨床検査技師
石水 弘子 様
加藤 ひとみ 様

本日のプログラム 5/31

会員卓話

渡部 正義 会員

次回のプログラム 6/7

会員卓話

壺田 尚生 会員

出席報告

	第2919回	第2920回	第2921回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	10名	10名	10名
出席計算会員数	84名	83名	82名
出席者	66名	70名	59名
出席率	79.52%	84.34%	71.95%
メイクアップ	8名	5名	
修正出席率	88.10%	90.36%	

4月平均出席率 85.47%

メイクアップ

5月21日 廣本(次年度ガバナー補佐会議)

お祝い

配偶者誕生日 松田仁美(清) 新藤秀美(整市)
結婚記念日 玉井

ニコニコ箱

☆社会保険紀南病院臨床検査技師の石水弘子様加藤ひとみ様、卓話楽しみにしています。..田中、濱口、長井
☆岩本会員に、ツボ井スポーツの広告をして頂き、ありがとうございました。.....坪井
☆一寸うれしい事ありました。.....渡部
☆柏木さん、いつもありがとうございます。...福本雅
☆植田英明さん、紀伊民報み掲載されていましたが、みなべ町商工会会長3期目ご苦勞様です。.....伊賀
☆紀伊民報に大きく商工会総会での写真が掲載されました。微力ですが頑張ります。.....植田英

☆昨日の紀伊民報の熊野古道「小広峠」う回路の記事の中に当社所有山林が、載っていました。.....野村
☆パソコンのメールの送受信で文字化けが直りません。誰か直す方法を教えて下さい。.....中松

お知らせ

会長報告

- ・本日、臨時理事会にて例会ガバナー出席の件が承認されました。5月31日の例会にNPO法人子どもの夢実現を応援する親協会の山本結花理事長が出席されます。
- ・5月17日田辺市立図書館、みなべ町立図書館、上富田町立図書館へ大木社会奉仕委員長、植田英副会長、中松会長エレクト、長井次年度幹事、福本雅幹事と私が、訪問し田辺ロータリー母親文庫の寄贈をしてみました。

幹事報告

- ・6月ロータリーレートは、80円です。
- ・ひまわり寮日より、近隣クラブの会報が届いておりますので回覧します。

委員会報告

次年度

長井保夫次年度幹事

- ・過日クラブ協議会の時にお願ひしていますが、2012-13年度活動計画の提出を6月7日までにお願ひします。用紙またはデータにて事務局まで提出お願ひします。

プログラム



『ピンクリボン紀南』

社会保険紀南病院
臨床検査技師

石水 弘子 様(左方)
加藤ひとみ 様(右方)

ピンクリボン運動は1980年代にアメリカで、若くして乳がんで亡くなった女性の家族より「乳がんで命を落とさないように」という思いから始まったと言われています。日本では2000年頃より、東京タワー、レインボーブリッジなどをピンク色にライトアップするなど各地で行われています。一昨年にはピンクリボン活動団体の全国大会があり、私もピンクリボン紀南の代表として活動状況の発表、今後の乳がん教育、早期発見に繋ぐにはどのようにしたら良いか等の話し合いをしました。

和歌山県では2006年に和歌山市で始まりました。しかし 検診受診率は10%台と低く、乳癌死亡率は高く、ピンクリボン運動を知らない人が多いのが現実でした。ピンクリボン紀南は田辺市市民活動センター登録のボランティア団体として2010年より活動を始めました。活動目的は女性およびその家族と周囲の人達の笑顔を守ることです。建造物ピンクライトアップ、講演会、乳房模型触診のブース出展により「バースデーマンモ（毎年、誕生日に乳がん検診を受ける）」の推進、乳がんの理解を深めてもらうなどの活動を行っています。

乳がんは女性が一番多い癌です。日本人の16人に1人が罹患すると言われ、40～50歳代をピークに発症や死者数が増加します。男性も乳がんを発症しますが、女性の100分の1位です。乳がんは乳房にしこりを作る病気です。しこりがなくても乳頭から血液が出てくる事もあります。治療は、乳房を全部、又は部分的にとる手術、放射線、薬の治療など癌の状態に応じての組み合わせです。乳がんは、早く発見すると90%以上が治る病気です。米国や英国では60～80%の女性が検診を受け、発症者数が増えているにもかかわらず死者数は減少傾向に転じています。

現在、和歌山県の検診受診率は20%代です。忙しい生活の中でも自身の健康の為に、誕生日に自分へのプレゼントとして検診を受けて欲しいです。男性や周囲の方の一言が大きく背中を押してくれます。

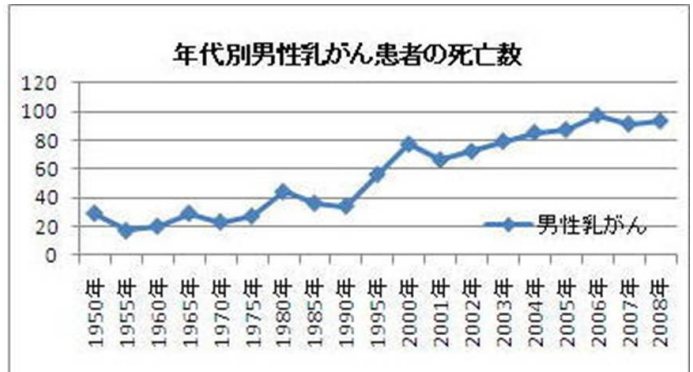
「はじめよう、乳がん検診、のりこえよう、乳がん。
いっしょに笑顔で、今から、ここから」

(ピンクリボン紀南の合言葉)

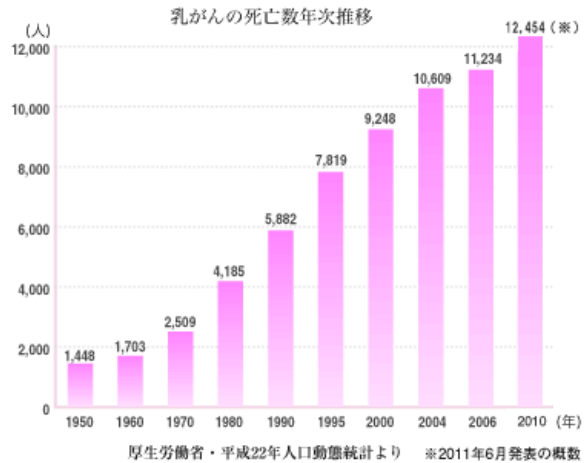
この活動は皆様のご協賛により実現させて頂いております。諸事多難な折、誠に恐縮ですが、本会の趣旨にご理解を頂き、ご支援を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

<http://www.geocities.jp/pinkribbonkinan/>
(「ピンクリボン 紀南」で検索)

<男性乳がん死亡数>



<女性乳がん死亡数>



<熊野本宮大社大斎原大鳥居ライトアップ>



<ブース出展> →

声をかけて頂ければどこにでも乳房模型等持参します

<活動暦>

- 2010年 ・熊野本宮大社大斎原の大鳥居のピンクライトアップ
・女優:音無美紀子さんと筑波大学臨床教授の植野映医師の講演会
- 2011年 ・ライトアップは台風12号豪雨災害で中止
・俳優:小西博之さんと立花病院副院長の藤本泰久医師の講演会

情報交流センターBigUに変更

2012年 10月7日予定

- ・熊野本宮大社大斎原の大鳥居のピンクライトアップ、熊野古道散策
- ・本田麻由美さん(乳がん体験者・読売新聞記者)と粉川庸三医師(和歌山医科大学第一外科講師)の講演会

